

## 2024年度事業計画

### 【取組方針】

昨年度行われた観光窓口の一本化により、小豆島観光協会が島の観光振興を土庄町、小豆島町とともに担っていく重要な組織となりました。また、今年1月に策定された小豆島観光ビジョンにより、小豆島観光振興の方向性が明確に示されました。今後はこの観光ビジョンで策定された基本戦略に沿って事業を遂行し、アクションプランの実現を推進してまいります。また、3月末には当協会が正式DMOに登録されました。観光庁、四国ツーリズム創造機構・せとうちDMOといった広域DMO、そして香川県観光協会・香川県庁とより深く連携を取りながら、小豆島への誘客活動を進めてまいります。

ただ、小豆島では深刻な人材不足に起因する宿泊提供数の不足や昼食、夕食場所の不足、さらに増加するインバウンド観光客に対する環境の整備状況など様々な課題があります。土庄町、小豆島町、会員の皆様、そして島民の皆様とともにこれらの課題解決に正面から取り組んでまいります。

観光ビジョンでも基本戦略の柱となっている持続可能な観光について、事業者の皆様とともに学びつつ、小豆島観光の強みのひとつとして、強力に推進してまいります。

昨年小豆島で撮影された「からかい上手の高木さん」実写版のドラマ、映画が公開されます。この機を逃さず、様々な形で小豆島の魅力をアピールしてまいります。

今年は瀬戸内海国立公園指定90周年として記念事業が多く開催されます。香川県と連携を取りながら、関連イベントを小豆島のアピールと誘客につなげてまいります。

そしていよいよ来年には大阪関西万博、瀬戸内国際芸術祭が開催されます。この大イベントの準備をしつつ、国内外から小豆島へより多くの観光客にお越しいただけるよう、様々な事業を進めてまいります。

## 【事業内容】

◎は新規事業、●は重点を置いている継続事業

### 1. 観光情報発信

- ホームページを使った積極的な情報発信を行います。SNS (facebook, Instagram, X: 旧 twitter) についてはそれぞれの特性を生かして内容を変えつつ、頻度高く発信を行います。
- 土庄町、小豆島町と連携をして総合パンフレット、ロードマップ、グルメガイド、とっておき情報、各港周辺マップなどのパンフレットを紙と協会サイト上のPDFにて提供します。
- 神戸みなとまつり（神戸市）、みなと区民祭り（東京都港区）、赤穂義士祭（赤穂市）など、島外のイベントに出展し、小豆島をPRします。
- 東京(10/30：京王プラザホテル)、大阪(10/29：ホテルモントレラスミア大阪)にて商談会を実施し、旅行代理店等に小豆島ツアー造成を働きかけます。（観光戦略部会）
- ◎11月に開催される醤油サミットについて情報発信と事務局のサポートを務めます。
  - ・小豆島をPRするポスターやグッズを制作し、映像を撮影・配信します。
  - ・土庄港観光案内所（土庄町部会）、オリーブナビにて観光客の案内をし、さらに電話・メールによる問い合わせを受け付けます。
  - ・インスタグラムによるフォトコンテストを実施します。
  - ・オリーブの日に合わせ、オリーブリース作成会を開催します。

### 2. コンテンツ造成、ツアー販売

小豆島により長く滞在し、リピートしてもらうために小豆島の魅力を詰め込んだ体験コンテンツを造成し磨き上げ、現地ツアーとして販売します。

- ◎中山千枚田・中山農村歌舞伎舞台見学ツアーをインバウンド、国内向け双方に対し販売し、他にも国内外観光客に向けたツアー商品を順次販売します。
- ◎観光庁「高付加価値なインバウンド観光地づくり」モデル事業（事務局：せとうちDMO）にて高付加価値インバウンド層に向けたツアー造成を行います。
- ◎第3回目となるONSEN ガストロノミーウオーキングを24年3月に実施します。（小豆島町部会）
- ◎小豆島ヒルクライムロードレースを小豆島町、土庄町、日本自転車競技連盟などとともに25年3月9日に開催します。
- ◎ユニバーサルツーリズム（障がい者に海水浴体験を提供）をトライアル実施します。
- 中山虫送りの運営を昨年に引き続きサポートし、火手（たいまつ）の販売を行います。
  - ・モニターツアーや視察を積極的に受け入れます。
  - ・島外事業者・団体による小豆島のコンテンツ造成をサポートします。

### 3. フィルムコミッション事業

ドラマ・映画撮影に必要な情報を収集・提供し、映画、TVドラマ、CMなどのロケ撮影を積極的に誘致します。

◎全編小豆島ロケとなったドラマ&映画「からかい上手の高木さん」実写版について、ロケ地マップを作成し、PRブースを島内（映画村、土庄港など）と東京（ポンテセとうみ@東京浜松町）に設置、高松空港・高松駅・岡山駅などでサイネージによるPRを実施するなど、映画と連動した小豆島のアピールに努めます。また、島内ではロケ地巡りツアーや上映会を実施します。

◎フィルムコミッション専用ホームページを作成します。

◎フィルムコミッションの全国組織JFC（ジャパンフィルムコミッション）に加入し、先進的なフィルムコミッションからのノウハウ取得や近隣FCとの連携を強化します。

### 4. 受入環境整備

国内観光客、インバウンド観光客の受け入れ環境について整備を行います。

●英語ガイドについては2022年度4名、2023年度9名を養成したのに続き、今年度も養成を行います。

◎バスガイド、地域ガイド（日本語）についても養成を行います。

・昨年度実施した「小豆島冬のお得クーポン」を発展させ、冬期にお得に旅行ができる「小豆島パス」について検討します。

・観光DXについて検討します。

・小豆島町にて屋外看板、観光ベンチの補修などを行います。（小豆島町部会）

### 5. 持続可能な観光

グリーン・デスティネーションズが認定するGSTCアワードの取得を土庄町、小豆島町と共に目指します。

### 6. 調査

DMOとして「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくり推進のため、旅行消費額調査、住民満足度調査を実施します。流動調査についても実現方法について検討します。

### 7. 勉強会・セミナー実施

会員向けに映像配信、インバウンド対応など、実践的な勉強会やセミナーを開催します。

### 8. 芸術文化支援

観光客にとって小豆島をより魅力的な島としていくため、多様な芸術文化活動への支援を行います。将来的には小豆島で演劇祭などを開催することを目指します。

### 9. 広域観光連携

香川県観光協会、四国ツーリズム創造機構、せとうちDMOなど島外の広域観光団体と連携して小豆島への誘客を推進していきます。